

2学期終業式 式辞

2学期が幕を閉じようとしています。今年も、2学期の始まりは、ものすごい暑さの日々が続き、命の危険を感じることもしばしばあったスタートでした。

2学期は、松江小学校のみんなが一体となってできたことがたくさんありました。暑さを考慮して、1か月実施を遅らせた「スポーツフェスまつえ」では、雨の影響で平日開催になりましたが、どの学年も練習の成果を発揮して、最高のパフォーマンスを見せてくださいました。

12月には、「アートフェス」が実施され、図工の作品に心を込めて製作した学年、舞台発表の音楽に心込めて演奏した学年と、みんなで文化を楽しむことができました。

行事を通して、皆さんの力が大いに発揮されたことは、うれしいことありますが、私がもっとうれしかったのは、どの学年も学習に対して前向きに取り組んでいたことです。「今日は、どんな学習をするのだろう」、「この問題を解くには、どうすればよいのだろう」と、体が前のめりになって学習する姿をたくさん見ました。先生たちが、子供たちのために、「わかった」「できた」を味わわせたいと、一生懸命に準備した授業を体いっぱいに受け止めている皆さんを見て、大きな成長に喜びを感じています。

6年生は、体育大会、スポフェス、日光移動教室、アートフェスと、たくさんの行事がありましたが、その一つ一つに喜びをもって取り組んでくれました。6年生が活躍する学校は、よい学校になりました。6年生の活躍が、1年生から5年生までによい影響を与えた2学期でした。

こうして松江のみんなで終業式を迎えたことは、とてもうれしいことです。それは、自分を大切にし、周りの人を大切に過ごしてきた証です。自分のことをたくさんほめてあげましょう。そして、周りの人に支えられたことに感謝をしましょう。

明日から13日間の冬休みが始まります。冬休みは、今年一年を締めくくり、新しい年を迎える休みになります。今年一年、元気に過ごせたことに感謝の思いをもって振り返り、新しい年に希望をもって新年を迎えてください。新しい年を迎えると、学年がそれぞれ1つずつ上がります。6年生は、小学校生活のフィナーレが近づいてきました。小学生として最後の年越します。誰もが、よい年を迎えることを祈っています。

新しい年、2026年、令和8年は「午年」です。馬のように颯爽と走る、素晴らしい年をどきどきわくわくで迎えましょう。

冬休み、そして新しい年を迎えることに、どきどきしていますか？ わくわくしていますか？

冬休みに、そして2026年の新しい年へ「行ってらっしゃい！」。